

# 消費税増税をそのまま市民に転嫁する予算案に反対

## 日本共産党

任期最後の市議会。31年度予算案は消費税増税を全面的に市民にしわ寄せするもので、日本共産党は厳しく反対しました。

また村上千早しげ議員は一般質問で、津波避難タワーの建設やカジノ誘致を断念するよう市長に迫りました。

大楽毛南地域は、津波のときに逃げる高い建物がありません。市は国の津波高の発表を待つ構えですが、津波がそれを待ってくれる保障はありません。直ちに検討を開始するよう求めました。

カジノについては、「国がIR構

想の見直しを始めれば、阿寒のようなローカルなカジノが見直されるはず」と、破たん済みのカジノに固執する姿勢を鮮明に。やつぱり、厳しい審判が必要なようです。

## しんよう団地に水道凍結防止策

前回のニュースでお知らせした市営住宅鳥取南団地の「しんよう1号棟」の水道管の凍結・水漏れ事故が、施工方法を変更したことが原因であることが、村上議員の質問でハッキリしました。

る危険が、最初から分かっていたのです。都市整備部長は、今回の水漏れ事故について、議場で住民に陳謝し、凍結防止策を講じることを約束しました。



共産党議員団は子どもを独自在提案、村上議員が議会最終日に賛成討論を行いました。



村上かずしげ通信 2019. 3. 24  
発行 日本共産党市議団23-5212

## 博物館 鶴公園 小中入館料は無料に



「消費税増税が予定されている時だからこそ負担軽減を」と提案した村上議員。

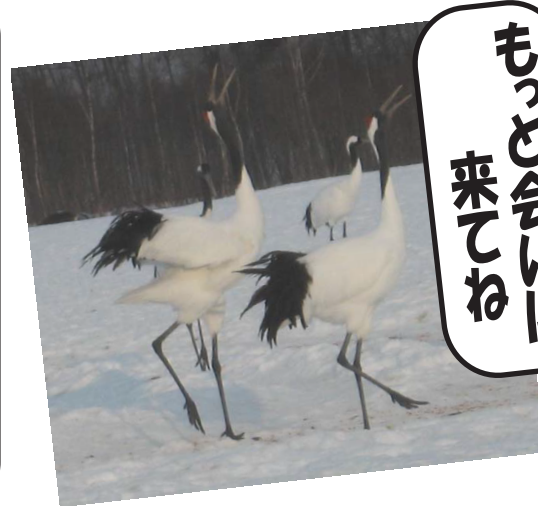
動物園の小中学生の入館料が無料であることを例に、博物館、鶴公園、国際ツルセンタ一の三か所の小中学生の入館料を無料にするよう求めました。

「無料にすれば、市民の税金でその分を負担することに」なる」と拒否する市。しかし子どもたちが無料化をきっかけに、博物館や鶴公園に頻繁に足を運ぶようになって喜ばない市民はいません。タンチヨウヅルは釧路の「宝」。鶴にもっと触れてほしいと思っ

ている市民も多いはず。

65歳になると、博物館などの入館料は無料です。何が何でも小学生から入館料をとらないとつり合いが取れないわけではありません。

もっと会いに来てね



あのね。博物館は入ったすぐのマンモスホールだけは無料なんだよね。それを見せておいて、あとはお金を出さないと見せないっていうのは、どうなの一つ？てボクは思うんだ。

